

飲食店

コロナ禍により休業が進む。

◎事業所数 3,809事業所 [2021年]
◎従業者数 18,514人 [2021年]



コロナ禍による事業所数の大幅減少

2021年の高知県の飲食店は、事業所数が3,809店、従業者数が18,514人となっており、コロナ禍前の2016年と比較すると、事業所数は▲626店(▲14%)、従業者数は▲2,819人(▲13%)となった。新型コロナウイルスによるソーシャルディスタンス、外食の自粛といった動向に最も影響を受けた業種のひとつといえる【飲食店-1、4】。

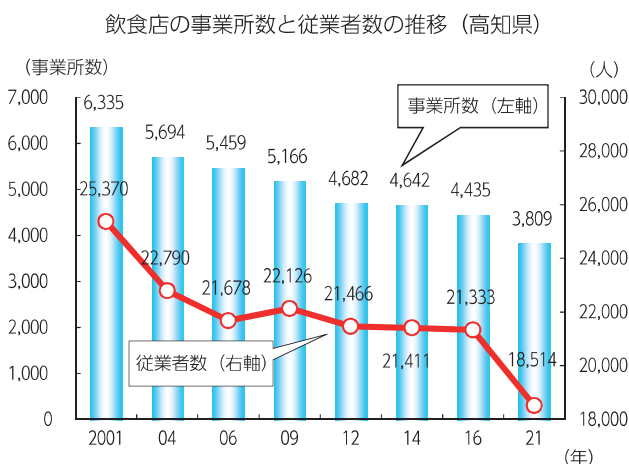
1事業所当たりの従業者数は2001年に4.00人であったが、2021年には4.86人と増加している。1～4人の比較的小規模の店舗数の減少が主因と考えられる【飲食店-4】。

飲食店は、比較的小規模の資本で開業できるため、その多くが中小・零細企業であり、新規参入も比較的容易である。その結果、飲食店業界は開業率、廃業率がともに高く、生存競争が極めて厳しい業界のひとつとなっている【飲食店-2、3】。

零細飲食店の減少、中規模店の増加

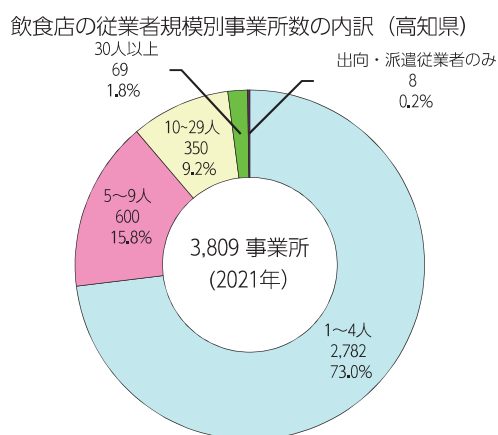
事業所数を従業者規模別にみると、従業者1～4人規模が2,782店(73%)と最も多く全体の約4分の3を占めている一方で、減少率も2001年比▲43%と非常に高い。それに対し、10～29人規模の事業所数の減少率は▲20%と低く、さらに、30人以上の規模では11%増加するなど、飲食店業界においては、中小・零細事業者の経営環境は厳しさを増している【飲食店-2、3】。「食」に対する消費者の嗜好やニーズは情報化社会の進展で絶えず変化している。そういったニーズを的確にとらえ、固定客層を維持向上していくことが今後の事業の存続にとり非常に重要であるといえる。

【飲食店-1】 事業所数・従業者数はともに減少傾向



資料：総務省「事業所・企業統計調査（2001～2006年）」
総務省・経済産業省「経済センサス（2009～2021年）」

【飲食店-2】 中小・零細規模の飲食店の減少



資料：総務省・経済産業省「経済センサス」

【飲食店-3】 4人以下の事業所数は2001年対比で4割強減少

飲食店の従業者規模別事業所数（高知県）

年 従業者規模	2001		04		06		09		12		14		16		21		2001／2021年	
	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	増減数	増減率(%)
1～4人	4,884	77.1%	4,391	77.1%	4,241	77.7%	3,902	75.5%	3,462	74.6%	3,452	74.4%	3,244	73.1%	2,782	73.0%	▲2,102	▲43.0
5～9人	951	15.0%	846	14.8%	759	13.9%	771	14.9%	747	16.1%	720	15.5%	696	15.7%	600	15.8%	▲351	▲36.9
10～29人	438	6.9%	399	7.0%	407	7.5%	435	8.4%	419	9.0%	396	8.5%	414	9.3%	350	9.2%	▲88	▲20.1
30人以上	62	1.0%	58	1.0%	52	1.0%	58	1.1%	53	1.1%	74	1.6%	77	1.7%	69	1.8%	7	11.3
出向・派遣従業者のみ	0	0%	4	0%	0	0%	0	0%	1	0%	0	0%	4	0.1%	8	0.2%	-	-
合 計	6,335	100.0%	5,698	100.0%	5,459	100.0%	5,166	100.0%	4,682	100.0%	4,642	100.0%	4,435	100.0%	3,809	100.0%	▲2,526	▲39.9

資料：総務省「事業所・企業統計調査（2001～2006年）」、総務省・経済産業省「経済センサス（2009～2021年）」

専門飲食店の増加

2021年の飲食店の事業所数の増加率を業種別にみると、2001年比では「その他の専門料理店（フランス料理、イタリア料理、カレー料理、無国籍料理、エスニック料理等）」が66.9%増と最も高い【飲食店-4、5】。

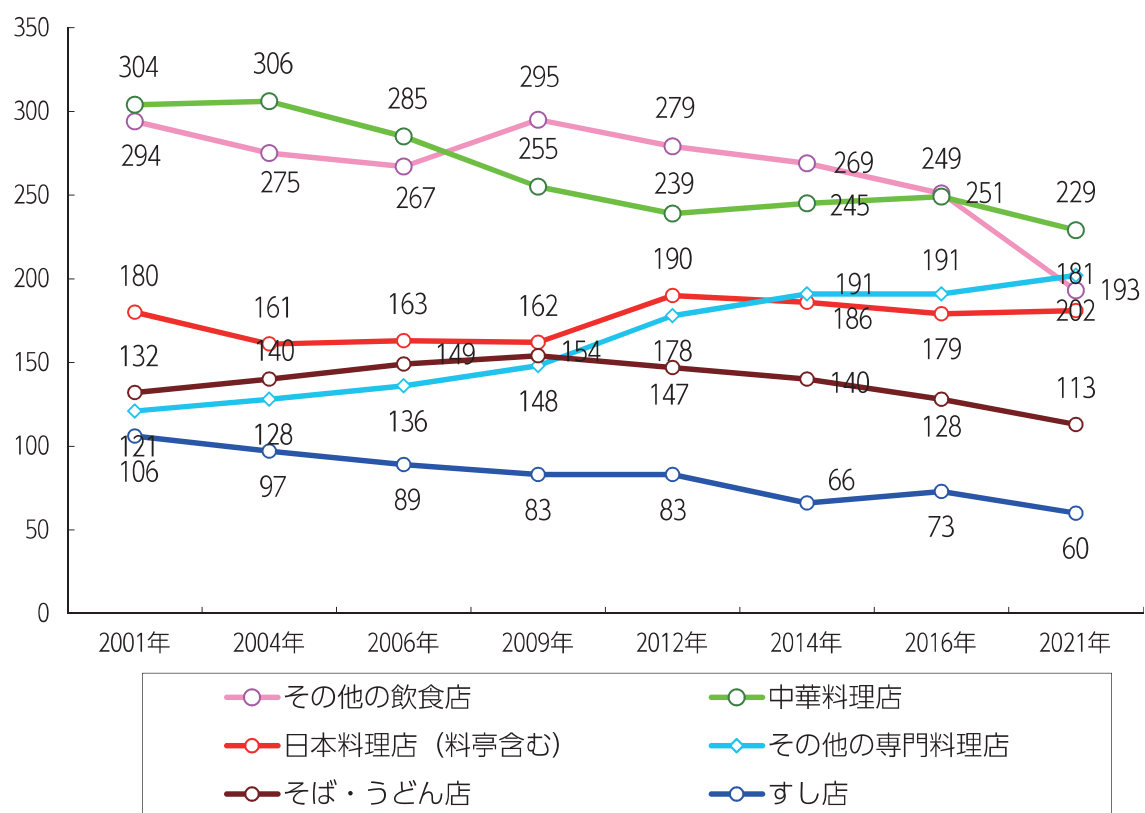
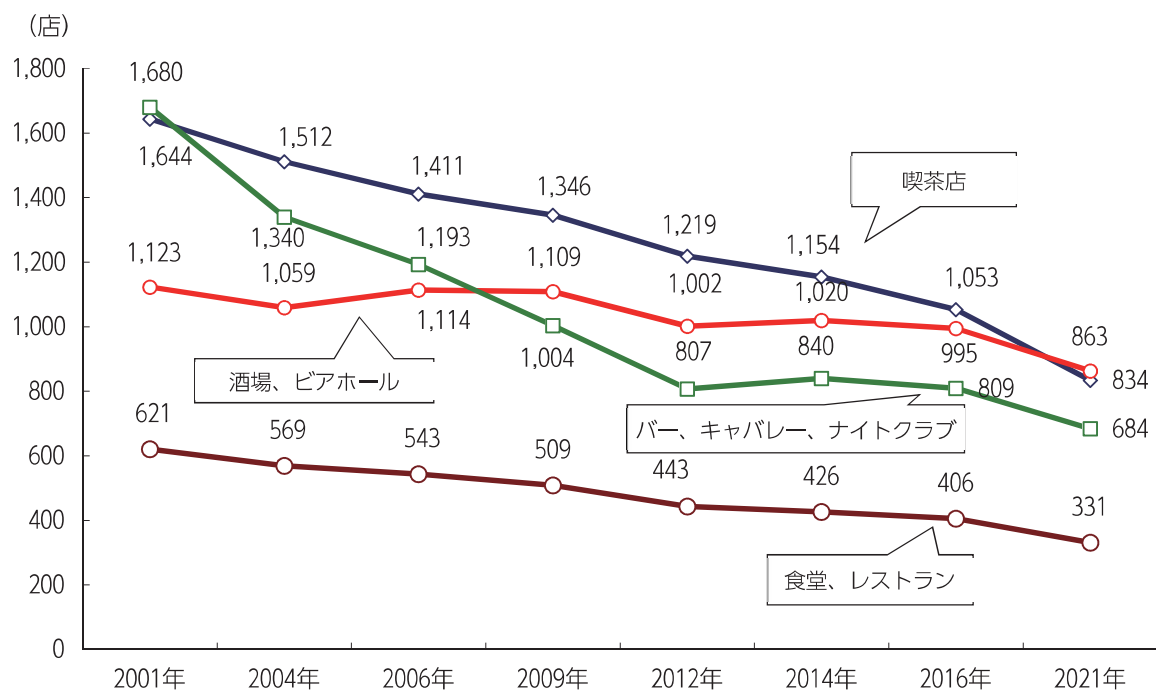
逆に、減少率が最も高いのは「バー、キャバレー、ナイトクラブ（スナック、バー含む）」や「喫茶店」、「食堂、レストラン（専門料理店を除く食堂、大衆食堂、定食屋、めし屋、ファミリーレストラン）」、「すし店」であり、新型コロナウイルスによる外食等の自粛による影響が大きい【飲食店-4、5】。

【飲食店-4】 その他の専門料理店が2001年対比で大幅増加

	2001年		2004年		2006年		2009年		2012年		2014年		2016年		2021年		2001年／2021年 増減率	
	事業所数 (店)	従業者数 (人)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	事業所数 (%)	従業者数 (%)
食堂、レストラン	621	3,307	569	3,160	543	2,957	509	3,073	443	3,255	426	2,636	406	3,059	331	2,224	△46.7	△32.7
日本料理店（料亭含む）	180	1,832	161	1,472	163	1,561	162	1,407	190	1,691	186	1,699	179	1,649	181	1,542	0.6	△15.8
中華料理店	304	1,431	306	1,622	285	1,484	255	1,270	239	1,193	245	1,280	249	1,332	229	1,376	△24.7	△3.8
焼肉店	130	1,033	107	807	109	919	101	854	95	961	105	1,227	101	1,128	95	1,041	△26.9	0.8
その他の専門料理店	121	1,099	128	1,205	136	1,190	148	1,312	178	1,224	191	1,372	191	1,432	202	1,289	66.9	17.3
そば・うどん店	132	911	140	902	149	915	154	891	147	1,107	140	1,105	128	936	113	785	△14.4	△13.8
すし店	106	716	97	714	89	657	83	659	83	815	66	951	73	1,250	60	1,103	△43.4	54.1
喫茶店	1,644	4,063	1,512	3,683	1,411	3,480	1,346	3,460	1,219	3,011	1,154	2,831	1,053	2,552	834	2,150	△49.3	△47.1
その他の飲食店	294	1,383	275	1,106	267	1,065	295	1,629	279	1,535	269	1,501	251	1,451	217	1,756	△26.2	27.0
小 計	3,532	15,775	3,295	14,671	3,152	14,228	3,053	14,555	2,873	14,792	2,782	14,602	2,631	14,789	2,262	13,266	△36.0	△15.9
バー、キャバレー、ナイトクラブ	1,680	5,906	1,340	4,446	1,193	3,745	1,004	3,370	807	2,711	840	2,632	809	2,398	684	1,859	△59.3	△68.5
酒場、ビアホール	1,123	3,689	1,059	3,673	1,114	3,705	1,109	4,201	1,002	3,963	1,020	4,177	995	4,146	863	3,389	△23.2	△8.1
小 計	2,803	9,595	2,399	8,119	2,307	7,450	2,113	7,571	1,809	6,674	1,860	6,809	1,804	6,544	1,547	5,248	△44.8	△45.3
飲食店 合計	6,335	25,370	5,694	22,790	5,459	21,678	5,166	22,126	4,682	21,466	4,642	21,411	4,435	21,333	3,809	18,514	△39.9	△27.0
1事業所当たり従業者数	4.00		4.00		3.97		4.28		4.58		4.61		4.81		4.86		21.4%	

資料：総務省「事業所・企業統計調査（2001～2006年）」、総務省・経済産業省「経済センサス（2009～2021年）」

【飲食店-5】 大半の業態で減少も、日本料理店(料亭含む)、その他の専門料理店は増加



資料：総務省「事業所・企業統計調査（2001～2006年）」、総務省・経済産業省「経済センサス（2009～2021年）」

注：「事業所・企業統計調査」と「経済センサス」は調査手法が異なるため、2006年以前と2009年以降の差数が全て増加・減少を示すものではない